

# 恒久平和を願い続けた 大田昌秀さんを偲ぶ

6月12日、那覇市の県男女  
共同参画センターでいるので、  
大田昌秀さんを偲ぶ会が行わ  
れました。久米島出身で元沖  
縄県知事の大田さんは昨年、  
自身の誕生日である6月12日  
に93歳でこの世を去りました。



会には、久米島関係者をは  
じめ、友人や教え子など約2  
70人が参加しました。

会場では友人代表として西  
銘県政時代に副知事を務めた  
比嘉幹郎さん、女性代表とし  
て大田さんの元で副知事を務  
めた東門美津子さん、沖縄県  
議会議長の新里米吉さんが追  
悼の言葉を述べました。ま  
た、来場者として元知事の稲  
嶺恵一さん、知事時代に秘書  
を務め知事引退後も大田さん  
の平和研究・執筆活動を献身  
的に支えた桑高英彦さんが紹  
介されました。その後、久米  
島町出身で野村流伝統音楽協  
会会長の中村一雄さんの唄・  
三線による「ジャンナ節」の  
献楽があり、大田治雄久米島  
町長の献杯の音頭とともにピ

デオ「在りし日の大田昌秀さ  
ん」が上映されました。会は  
続き、作家の佐藤優さんの  
シヨートスピーチなど、誰も  
が大田さんが強く願い続けた  
「恒久平和」について語り、  
その遺志を継ぎ、平和な沖縄  
づくりを強く誓いました。

## 墓前で追悼会

命日の前日11日には、大田  
昌秀さんが眠る久米島町字山  
里の墓前で、追悼会が行われ  
ました。大田町長をはじめ、  
関係者ら約25人が大田さんを  
偲びました。会では、元仲里  
村長の平良曾清さんが詠んだ  
琉歌「平和の礎」が上江洲教  
昭さんによる歌三線で披露さ  
れました。ここでも、参加者  
らの思いは、大田さんの平和  
への願いを後世へ引き継いで  
いくこと。参加者らは強く確  
認しあいました。



いくさゆんしぬじ  
戦せん凌いじ  
へいわぬいじや  
平和の礎や  
うまんちゆぬたから  
御萬人ぬ宝  
いくゆまでも  
幾世までも  
しんかはいすりいて  
仲間走り集りて  
ありし日を偲び  
たげにかたやびら  
互いに語やびら  
世界の平和  
作 平良曾清

## 9月から運転免許更新時の講習が変わります

9月1日から久米島町で運転免許証を更新するときは講習区分に関わらず、全て2時間の講習になります。(高齢者講習を除く)

### ■手続きの流れ

- ①講習受付……………久米島安協 (☎985-3504) へ電話
- ②2時間の講習受講…受付時に日時を指定します。
- ③久米島交番で免許更新手続
- ④運転免許証の交付

お問合せ 沖縄県警察本部交通部運転免許課 ☎851-1000 内線562